



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

第1162回 例会 2013.11. 29(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:岡 良森君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山本良一君

会員増強「SAKUJI」大作戦

RI理事会が2015年6月末までに会員数を130万人にする決議をしました、会員数の減少が著しい日本においては、田中作次RI会長は日本国内で10万人の達成を強調された。



そのため地区の枠を超えた全国レベルでの新会員獲得運動を展開中で、当2620地区においてもこの運動に賛同し協力することになりました。したがって当せせらぎ三島ロータリークラブも会員増強に協力し以下の新会員獲得運動を行なう。

- ① 会員が、日本にいる信頼できる(ロータリアンに相応しい)友人や知人を紹介する。
- ② 紹介者は本人に紹介した旨を連絡する。
- ③ 会員が書いた紹介状をクラブで集め、地区で取りまとめる。
- ④ 地区は仕分けをし33地区に送る。

以下、手続きに従って、全国レベルの会員増強を実施することを目標とする。当クラブの会員増強も行い、また全国を対象とした増強もおこなう。

フィリピン台風災害募金協力を第2分区伊藤アシスタントガバナーより依頼がありました。三島西クラブからの要請文です「12月12日に台湾苗栗東南RCの記念式典に、野田会長以下数名で参加します。台湾苗栗東南RCとフィリピンのRCとは姉妹クラブになっており、フィリピンのRCからも4名この式典に参加をします。つまり三島西RC→台湾苗栗東南RC→フィリピンのRCのルートで直接渡します。」とのことです、ガバナーアシスタントからの依頼ですと7クラブとなります、理事の皆さんの承認のもと例会中に募金を募り、当クラブの皆さんの暖かい気持ちを送らせていただきました。

タイ自転車贈呈事業は参加された皆さんが無事に目的を達成し、本日例会にて報告をしていただきました、大変お疲れさまでした。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

鶴岡明洋さん(中山君のゲスト)
石井 卓君(厚木県央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/33	84.85%	31/33	93.94%
今回	28/33	84.85%	会員総数	34名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

鈴木君、仲原君、服部君、兵藤君、渡邊君

おめでとう

入会記念日 12月5日 杉山 隆君

幹事報告

幹事 加藤正幸君

1. フィリピンの台風災害募金スマイルにて行う・
例会中にスマイルボックス回す・
2. 例会後、指名委員会開催・
3. クリスマス会出欠取り始める・
4. 次週例会時、ブケ東海満席の為、駐車場が混む事が
予想される為早めに来場してください・

タイ放置自転車贈呈報告会

国際奉仕委員長 山口雅弘君

2013年度タイ放置自転車贈呈式典から全員無事帰ってまいりました。参加者全員で協力し合い、素晴らしい式典が出来たことと思います。昨年のチェンマイは移動距離も長く非常に大変でしたが、今年は飛行場から10分の距離ということもあり、体力的には余裕がありました。現地の子供はスマホを持ち、タイの経済の発展状況を視野に入ると、自転車としての今後の事業は考えるべき時がきた感じもします。スリウインRCの塩谷様から、バンコクから離れた地区では、未だインフラ整備が遅れている。特に飲料水については浄水器を求めている地区が多く、浄水器を設置するだけで、平均寿命は20年伸びる(子供の死亡率が低下する)と言われています。こちらの事業に関しての協力を要請されました。

また、私的感想ですが、参加された皆様と約1週間行動を共にして、親睦が深まった事は、例会だけでは決して得られない大きな成果だと感じております。

今回の事業に、ご理解ご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

団長 大房正治君

子供たちの笑顔に魅せられて11回目のアムナートチャルーンへ行って参りました。

正直な話ですが、自転車がトラックから降ろされて、ビックリ致しました。私の乗った自転車は前後ろブレーキがききません、タイヤはパンクをしていました。こんなに酷いとは思いませんでした。子供たちの笑顔は絶やすことはなかったのですが、後ろめたい気持ちは私だけではなかったと思います。来年で節目となる年ですので皆様と確り協議をしたいと思えます。*

矢岸貞夫君

第11回タイ自転車贈呈式に参加しました、自分なりの感想をのべさせてもらいます。

今回はバンコクスリーウオンRCを経て、ウボンラタチャニー3340地区、現地スリーウオンRCを通じて自転車380台を28の学校に贈呈してきました。10年前から比べると生活水準は向上しております、関係者に聞くとまだまだ日本からの支援を希望しております。今後自転車贈呈に関しては台数も集まりにくく(今までは、年10回位行われましたが、今後は半分の年5回位を予定しているそうです)。現地の飲料水事情があまり良くないのは知っていましたが、浄水器1台で地域の平均寿命が20年延びるそうです。現在は、雨水を溜めて沈殿させた上水を飲料水としているそうです。自転車だけでなく飲料水対策もしたらどうかと思います。

私、個人としては今まで続けたタイの支援を来年度迄は決定しておりますので、引き続きその後も支援を続けたいと思います。

幹事 加藤正幸君

初参加させてもらいました。期待と現状を見れるのがすごく楽しみでした。会場に子供たちが少し緊張して沢山集まっていた。式典が始まり自転車の贈呈が始まるといっぺんに笑顔になり喜んで受け取っているのが印象に残っております。子供の笑顔は私達にも喜びを与えてくれますね。*

この事業の見直しについては初参加の私には判断が難しいですね。ただ自転車の整備不良がかなりありましたね。今後の課題になるかとは思っています。*

これからも何らかの形で関わりを持っていければ良いかなとは思っています。やはり参加してタイの国民性・風土などに少しでも接する事が出来たことがよかったです。*



スマイルボックス

石井 卓君(厚木県央RC):貴クラブのホームページを拝見しメイクにまいりました。本日はよろしくお願ひします。富士山がきれいですね!

大房正治君:無事、14日タイ国へ放置自転車贈呈式に行つてまいりました。

矢岸貞夫君:タイ自転車贈呈式に参加された皆様、ご苦労様でした。無事に行つて来ました。

米山晴敏君:時間がなく、私服で来てしまいました。スマイルします。

加藤正幸君:タイ自転車贈呈式初参加しました。有意義なたびになりました。矢岸様・山口様には公私にわたりお世話になりました。

石井邦夫君:タイ自転車贈呈式に参加の皆様、大変御苦労様でした。スマイルします。

遠藤修弘君:タイ自転車贈呈式に参加された方、おつかれさまでした。参加できなくて申し訳ございませんでした。

久保栄子君:明日11/30(土)酒店「和楽」が大社前の「大社の杜」にワインショップをオープンします。楽しい遊びの場です。是非お出掛け下さい。

